見守り新鮮情報

第65号

障がい者の福祉関連事業を行うという事業所に就職した。事業所の会長から「福祉作業所建設の候補地」に案内され、「ここで働き続けるためには、出資金180万円が必要」と言われた。不安に思ったが、毎月必ず返済するという話で、せっかく就職した会社を

辞めたくないとの気持ちや、障がい者の雇用機会が少しでも増えれ

ばという思いもあり、100万円を渡した。

しかし、まだ出資額に足りないからと、

その後も会社用のパソコンや

社用車などの購入を迫られた。

断ると、会長から大声で、

「消費者金融でお金を借りて来い」と
脅された。



「福祉」「障がい者」で出資金を要求!

■平成21年5月 ■九州·沖縄地方



- ●福祉に貢献するという、うたい文句で求人募集し、就職した人に次々と高額な金銭を求める手口です。
- ●仕事をするにあたって、名目は何であれ、金銭を要求する事業 者には注意が必要です。
- ●不審に思ったときは、お住まいの自治体の<mark>消費生活センター</mark>等にご相談ください。

発行:(独)国民生活センター 企画・編集:(社)全国消費生活相談員協会 本文イラスト:福留鉄夫 2009年8月7日